

平成 29 年度

建設技術フォーラム

参加
無料 CPD・
CPDS認定
プログラム

i-Construction

(生産性向上を通じた魅力ある建設現場の実現に向けて)

11月8日(水) 10:30~17:00 (9:45受付開始)

9日(木) 10:30~16:30 (9:45受付開始)

会場：さいたま新都心合同庁舎1号館 1F 多目的室 2F 講堂 (500人収容)
埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1

○基調講演 (8日 10:45~)



演題：
建設機械メーカーが取り組む
建設現場の生産性向上

講師：
コマツ 執行役員
スマートコンストラクション推進本部
本部長 **四家 千佳史氏**

○特別講演 (9日 15:15~)



演題：
UAVを用いた災害調査技術の現状と課題
および東北地方における
i-Constructionの事例紹介

講師：
東北大学 大学院 環境科学研究科
教授 **高橋 弘氏**

○最新の建設生産技術の事例紹介 (8日 15:30~)

- 最新の建設生産技術の事例を発表 (公益社団法人 土木学会 建設用ロボット委員会)

○技術発表、技術展示

- i-Construction関連の技術発表や技術展示
- ICT施工全般のデモンストレーション
- CIM活用状況の展示
- ITS技術の紹介



○「担い手確保」の取り組み紹介

- 「担い手確保」の取り組みの展示

継続
教育

「建設コンサルタンツ協会 CPDプログラム」、「全国土木施工管理技士会連合会 CPDSプログラム」、「土木学会 認定 CPDプログラム」、「測量系CPD協議会 CPDプログラム」の認定を受けています。

継続教育単位取得を希望される方は必ず事前申込みをお願い致します。
なお、申込み方法については、関東地方整備局のHPをご確認下さい。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/giyutu/giyutu00000034.html>

建設技術フォーラム

検索

主催：国土交通省関東地方整備局

共催：公益社団法人 土木学会 建設用ロボット委員会

協力：埼玉県、さいたま市、(独)水資源機構、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本測量機器工業会、(一社)埼玉県建設業協会、(一社)日本機械土工協会、(一社)日本建設機械レンタル協会、(公社)日本測量協会、(一財)日本建設情報総合センター

お問合せ

建設技術フォーラム事務局

関東地方整備局 企画部 施工企画課内

TEL 048-600-1347

e-mail : ktr-kensetu-forum@ml.mlit.go.jp

平成29年度 建設技術フォーラム プログラム

11月8日 (水)	受付・開場	9:45 ~			
	開会	10:30 ~ 10:45	開会挨拶	関東地方整備局長 泊 宏	
	基調講演	10:45 ~ 12:00	建設機械メーカーが取り組む建設現場の生産性向上	コマツ 執行役員 スマートコンストラクション推進本部 本部長 四家 千佳史 氏	
		12:00 ~ 12:10	休 憩		
	デモンストレーション※	12:10 ~ 12:50	ICT施工全般のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	
	技術発表	12:50 ~ 13:00	休 憩		
		13:00 ~ 13:20	Trimble SX10 スキャニングトータルステーションによる3次元計測	株式会社ニコン・トリンプル	
		13:20 ~ 13:40	ICT舗装工対応 現場のi-Constructionを支援するINNOSiTEシリーズ	株式会社建設システム	
		13:40 ~ 14:00	タブレット端末で複数の建設機械に作業計画を指示して無人で自動運転を行う技術	鹿島建設株式会社	
		14:00 ~ 14:20	Leica ProScan 移動体レーザースキャニングによるICTトンネル及び、舗装修繕3D計測	ライカジオシステムズ株式会社	
	デモンストレーション※	14:20 ~ 14:40	休 憩		
		14:40 ~ 15:20	ICT施工全般のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	
	最新の建設生産技術の事例紹介 コーディネーター: (公社)土木学会 建設用ロボット委員会 新技術小委員長 古屋 弘 氏	15:30 ~ 17:00	効果実証 ICT活用工事！～地場ゼネコンによる事例紹介～	山陽建設株式会社	
			初めてi-Constructionに挑戦して	協栄建設株式会社	
			地方自治体におけるICTモデル工事を通じた活用の工夫と効果	佐々木建設株式会社	
11月9日 (木)	受付・開場	9:45 ~			
	技術発表	10:30 ~ 10:50	大規模3D点群高速編集ツールWingEarthと3D計測機器	アイサンテクノロジー株式会社	
		10:50 ~ 11:10	ICT・IoTを活用した舗装工事の合理化への取り組み	株式会社NIPPO	
		11:10 ~ 11:30	点群観測による現況TINデータと設計TINデータを用いたフィニッシャー舗装厚コントロールシステム	株式会社トプコン	
		11:30 ~ 11:50	ダム工事におけるICT活用・生産性向上技術	清水建設株式会社	
	デモンストレーション※	11:50 ~ 12:10	休 憩		
		12:10 ~ 12:50	ICT施工全般のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	
	技術発表	12:50 ~ 13:00	休 憩		
		13:00 ~ 13:20	UAVレーザーを活用した起工測量&クラウドを用いた点群データ等の自動生成技術	Terra Drone株式会社	
		13:20 ~ 13:40	高圧噴射攪拌工法ICT化施工管理システム	ライト工業株式会社	
	デモンストレーション※	13:40 ~ 14:00	CIMからICT活用工事へ	株式会社大林組	
		14:00 ~ 14:20	休 憩		
	特別講演	14:20 ~ 15:00	ICT施工全般のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	
	特別講演	15:00 ~ 15:15	休 憩		
		15:15 ~ 16:30	UAVを用いた災害調査技術の現状と課題 および東北地方におけるi-Constructionの事例紹介	東北大学 大学院 環境科学研究科 教授 高橋 弘 氏	

注記「※」は、1F多目的室にて行います。

ver.1.3

技術発表資料は、関東地方整備局ホームページに掲載しています。
会場での配布はございませんので、印刷してお持ちください。

聴講のお申し込み

建設技術フォーラムを聴講される方は、関東地方整備局ホームページから事前に申し込みフォームにてお申し込み下さい。

※当日の受付により入場できますが、継続教育の単位取得はできません。

申し込みフォーム

関東地方整備局HP: (<http://www.ktr.mlit.go.jp/>)の

トップ画面下  バナーをクリック

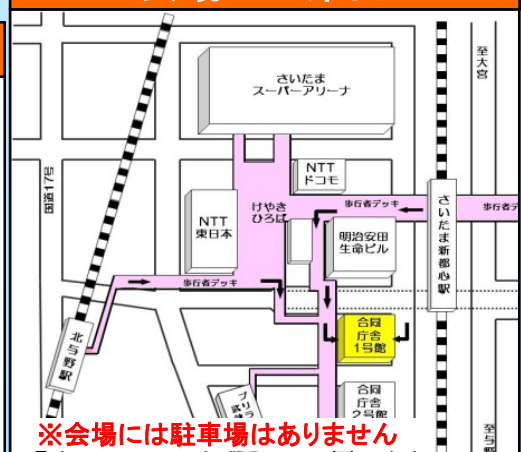
もしくは、

で検索してください。

建設技術フォーラム



会場のご案内



※会場には駐車場はありません

- ・さいたま新都心駅～徒歩約5分
- ・北与野駅～徒歩約10分

申込期限 平成29年11月6日(月)